

平成 29 年度 第 26 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会青森県大会

実 施 要 項

1. 主 旨

- (1) 青森県における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加できる大会として実施する。
- (2) (1)を趣旨として実施される、第 26 回全日本高等学校女子サッカー選手権東北地域大会の青森県代表を選出する大会として実施する。

2. 名 称：第 26 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会青森県大会

3. 主 催：(一社) 青森県サッカー協会

4. 主 管：(一社) 青森県サッカー協会女子委員会、七戸サッカー協会、
(特非) 八戸市サッカー協会

5. 協 賛：株式会社 青森ダイハツモーターズ

6. 期 日：平成 29 年 9 月 16 日 (土) ～9 月 18 日 (月)

7. 会 場：七戸総合運動公園、八戸市多賀多目的運動場ダイハツスタジアム

8. 参加資格

- (1) (公財) 日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり、かつ青森県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。
※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
- (2) 上記(1)のチームに大会参加申込締切日までに登録された高等学校の生徒の選手であること。
- (3) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (4) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
- (5) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成を認める。
- (6) ア) 転校後 6 か月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、青森県体育連盟会長の許可があれば、この限りでない。
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。

9. 競技方法

- (1) ノックアウト方式とし、優勝および準優勝を決定する。但し、3 決は行なわない。
- (2) 試合時間：80 分（前・後半 40 分）
- (3) ハーフタイムのインターバル：原則として 10 分（前半終了から後半開始まで）
- (4) 試合の勝者を決定する方法（前述(2)記載の時間内で勝敗が決しない場合）
 - 1 回戦～準決勝：PK 方式により勝者を決定する。
 - 決勝戦：20 分（前・後半 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。
 - PK 方式に入る前のインターバル：1 分

10. 競技規定：大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大 30 名の選手のうち、各試合の登録選手は最大 18 名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大 7 名の交代要員の中から 6 名までとする。
- (3) ベンチ入り出来る人数は最大 13 名（交代要員 7 名、役員 6 名）とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。
- (7) 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。
- (8) 第 4 の審判員：任命する。
- (9) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (10) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名以内

11. 参加申込および参加料

- (1) 申込は添付した参加申込書を作成し、平成 29 年 8 月 22 日(火)昼 12 時迄に、メールにて下記まで送信すること。

大会事務局 青森県立三本木農業高等学校 太田 哲

TEL 0176-23-5341 携帯 090-8924-7935

メール ohta-tetsu@m05.asn.ed.jp

参加料：15,000 円を、下記口座まで申込と同時に振り込むこと。

振込口座：青森銀行 三沢支店 普通 1 1 7 9 6 3 3

口座名義：一般社団法人青森県サッカー協会 女子委員会

委員長 木村 満

※依頼人名は、チーム名でお願いします。

※参加申込締切以降の登録内容の変更は認めない。

12. ユニフォーム：大会実施年度の（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定による。
但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。
- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること（F P・G K用共）。
 - (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - (3) 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦 30 c m×横 30 c m位）に背番号を付け、判りやすくする事。
 - (4) ユニフォームへの広告表示については認めない。
 - (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
13. 組み合わせ抽選：8月22日（火）午後5時から三本木農業高校にて行なう。
14. その他
- (1) 選手証：各試合の登録選手は選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。もしくは、電子データにて確認出来るものがあればよい。但し、顔写真がないものは不可。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
 - (2) 各試合競技開始時間の60分前にユニフォームチェックを行なう。
 - ・メンバー登録用紙の提出（ユニフォームカラーは決定後記入、監督署名のこと）
 - ・メンバー登録用紙は4部提出してください。（決勝戦のみ5部提出）
 - ・選手証の確認
 - ・両チームのユニフォームを決定する（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
 - ・諸注意事項の説明等
 - ・決勝戦のみ、マッチコーディネーションミーティングを行なう。
 - (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
 - (4) 大会要項に規定されていない事項については主管委員会において協議の上決定する。
 - (5) 試合球は「モルテン社製」F5V5000-P ヴァンタッジオ 5000（ピンク）とし、各チーム持ち寄りとする。なお、決勝戦の試合球は女子委員会で準備する。
 - (6) 参加チームは傷害保険に加入していること。
 - (7) 賞状は女子委員会、トロフィーは大会事務局で準備致します。
 - (8) 準決勝と決勝終了後、表彰式を行ないます。
 - (9) 帯同審判の準備をお願い致します。
 - (10) 今大会の優勝、準優勝の2チームは、10月20日（金）～23日（月）に山形県で開催される東北地域大会への参加資格を得る。